物語文を読んでえらぼう

小4／物語を読んで、登場人物の気持ちや、その理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

1　リレーの朝を よんで、スタートラインに立つころのあきらの気持ちを1つえらびましょう。

リレーの選手に えらばれた あきらは、当日の 朝、きんちょうで むねが どきどきしていた。でも「みんなが おうえんして くれる」と 思うと、スタートラインに 立つころには、自然と 顔が 上がっていた。

1　きんちょうしていたが、みんなのおうえんを思って前を向けた気持ち。

2　きんちょうしていたが、練習してきた自分を信じて前を向けた気持ち。

3　きんちょうしていたが、家族の顔を見つけて前を向けた気持ち。

4　きんちょうしていたが、えらばれたほこらしさで前を向けた気持ち。

2　わすれ物を よんで、みなみがしょくいん室へ向かったのはなぜですか。1つえらびましょう。

教科書を 家に わすれてきた みなみは、先生に 話すのが こわくて、なかなか 言い出せなかった。それでも「正直に あやまろう」と 決めて、休み時間に しょくいん室へ 向かった。

1　こわかったが、言い出さないままでいるのがつらくなったから。

2　こわかったが、教科書がないとじゅぎょうでこまると思ったから。

3　こわかったが、先生がやさしい人だと思い出したから。

4　こわかったが、自分から正直にあやまろうと決めたから。

3　日曜日の川原を よんで、糸をさし出されたときのゆうとの様子を1つえらびましょう。

日曜日、ゆうとは おじさんと 川原で たこを あげた。何度も 走って、やっと たこが 空 高く 上がると、ゆうとは「やった!」と とび上がった。おじさんが「持って みるか」と 糸を さし出した。糸は ぴんと はって、ぶるぶる ふるえて いる。ゆうとは 一歩 下がり、おじさんの そでを ぎゅっと つかんだ。

1　何度も走ってつかれたが、早く自分で糸を持ちたがっている。

2　たこが上がったのはうれしいが、強く引く糸はこわがっている。

3　たこが上がったのがうれしくて、早く自分で糸を持ちたがっている。

4　何度も走ってつかれたうえに、強く引く糸もこわがっている。

物語文を読んでえらぼう【こたえ】

小4／物語を読んで、登場人物の気持ちや、その理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：1

『みんながおうえんしてくれる』と思うと顔が上がった、とあります。練習・家族・ほこらしさは書かれていません。

2　答え：4

『それでも「正直にあやまろう」と決めて』しょくいん室へ向かいました。つらさや先生の人がらは書かれていません。

3　答え：2

『やった!』ととび上がった（うれしい）。ふるえる糸を見て『一歩下がり』、おじさんのそでをつかんだ（こわい）。つかれた様子や、糸を持ちたがる様子は書かれていません。

読み取るコツ

気持ちは、人物の行動や様子（顔・声・体のようす）に表れます。理由は「～から」「～ので」に注目します。